

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- 広告業界の関係団体と連携して協働スキームによる共通課題の解決に取り組む。
- 広告業界のDX（デジタルトランスフォーメーション）に取り組む。
- 広告業界の若手人材の育成支援に取り組む。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

- 2018年3月に広告関係4団体より発表された「広告取引受発注ガイドライン」にて約束された「新しい働き方に向けた、広告業務受発注時の新ルール」の精神を尊重し遵守します。
- 働き方についての法令を順守するとともに長時間労働を削減し、誰もが安心して力を発揮できる“全員活躍”の労働環境の整備に努めます。当社社員のみならず、発注先、媒体社や協力機関など協働して業務に携わる人にも配慮します。

2024年12月9日
(2026年5月11日更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社読売広告社
企業名

代表取締役社長 菊地 英之
役職・氏名（代表権を有する者）